

医療通訳養成講座 2025年度シラバス

科目名	医療通訳Ⅱ
開講期 時間	秋期間(9月～12月) 土曜日3限(15:45～17:15)
担当教員	Heather Glass (ヘザー・グラス)
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標
医療通訳の準備方法と実践力を身に着けます。

授業の概要
毎回決まったテーマに関する通訳場面を想定したシナリオを使って医療現場の会話通訳を練習します。事前準備の方法と専門用語の定着を図ります。

授業計画		
1	授業計画	模擬通訳演習(受け付け)(1)腹痛 模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(2)内科:初診
	事前学習	・配布された用語集テンプレートを埋める ・模擬通訳演習Ⅱ 患者情報カード(1)を参照して用語集を補足する
	事後学習	・配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理し、練習のフィードバックも参照にして用語集を更新する ・「医療通訳」第3部6通訳実技pp172-192を読む
2	授業計画	模擬通訳演習(診療科)(3)救急科:アレルギー・心肺停止
	事前学習	・配布された用語集テンプレートを埋める ・医療学概論I(5月24日)「救急医療」を復習し、用語集を補足する
	事後学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理し、練習のフィードバックも参照にして用語集を更新する
3	授業計画	模擬通訳演習I(検査説明)CT検査 模擬通訳演習(診療科)(4)人間ドック
	事前学習	・医療額概論I(7月12日)「検査」を復習する ・人間ドックについて調べる ・汎用の用語集(よく使われると思うターム)を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
4	授業計画	模擬通訳演習(糖尿病内分泌代謝科)(5)糖尿病診断 模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(6)内科:糖尿病:治療
	事前学習	医療額概論I(6月21日)「糖尿病」を復習し、模擬通訳演習Ⅱ 患者情報カード(2)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する

5	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(7)呼吸器科:喘息 模擬通訳演習(呼吸器内科)(8)肺炎
	事前学習	医療額概論I解剖学「呼吸器」を復習し、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(3)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
6	授業計画	模擬通訳演習(乳腺・腫瘍科)(9)化学療法
	事前学習	医療額概論I(4月26日)「大腸癌」を復習し、配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理し、癌汎用の用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
7	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(10)整形外科
	事前学習	医療額概論I解剖学「整形」関係を復習し、配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(4)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
8	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(11)精神科
	事前学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(5)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
9	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(12)産婦人科
	事前学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(6)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
10	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(13)小児科
	事前学習	配布された資料を読んで、理解確認のため、ポイントを整理して、模擬通訳演習Ⅱ患者情報カード(7)も参照して用語集を作る
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
11	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(1)場面①問診
	事前学習	「患者情報カードA」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
12	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(2) 場面②検査結果と治療方針についての説明
	事前学習	「患者情報カードA」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する

13	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(3) 場面①問診
	事前学習	「患者情報カードB」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
14	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(4) 場面②検査結果と治療方針についての説明
	事前学習	「患者情報カードB」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	練習のフィードバックを参照にして用語集を更新する
15	授業計画	まとめと通訳実践力確認
	事前学習	講義全体の内容を復習しておく
	事後学習	講義全体の内容を改めて復習する

成績評価の方法・基準

出欠席、授業中のパフォーマンス、自己評価により総合的評価をする。

履修上の注意

オンラインによる開講のため、必ず画面をONにし、顔を表示すること。
事前の相談なく3回連続して画面をOFFにされた場合には、授業の進行に支障をきたす可能性があるため、その日の授業からご退出いただく場合がございます。

教科書

『医療通訳』多文化共生センターきょうと
<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001381289.pdf>
 以下から冊子版を購入することも可能です。なお、冊子版の購入は任意です。
<https://www.jme.or.jp/news/220916.html>

参考書

適宜紹介する。
 ・さらなる練習材料
https://www.hosp.jihs.go.jp/icc/020/020/PDF/translator_roleplay_202203.pdf
<https://www.gic.or.jp/aboutgic/upload/docs/iryo/sinario/sinario.pdf>
https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/pdf_program/04-04.pdf